

令和6年度オレンジ健康フェスタ（2024.9.28 久留米シティプラザ）

今回、福岡県認知症医療センター 久留米大学病院が主催した当イベントにて『きこえ』と『認知機能』のブースを出展しました。『きこえ』ブースは難聴障害度質問票（HHIE-S）を用いた問診と聴覚検査、補聴器相談（九州リオン株式会社協力）、『認知機能』ブースはストループ課題を用いた脳年齢の測定を行いました。

イベント当日はそれぞれのブースで70～80名の方に体験をして頂くことができました。健康寿命の延伸と認知症を含むフレイル予防の普及啓発を目的に開催されている事もあり、イベントチラシを片手に自身の健康や現在の心身機能に関心の高い参加者が多く活気に満ちたイベントとなりました。

来場者からは「耳の聞こえが気になっていたので、聴覚検査をしてもらってよかった」等のコメントやSTの協力員からも「刺激をもらえる」や「やりがいがある」など、非常にポジティブな意見を頂く事ができ嬉しく思いました。

久留米市においては年に数回の地域住民を対象とした啓発イベントが予定されており、今後も地域事業の促進による健康寿命の延伸に言語聴覚士が寄与できるように活動していきたいと思っております。

最後に今回、ご協力頂いた協力員の皆様ありがとうございました。協力員にとっても楽しく、有意義なイベントを続けていきましょう！

